



QCCダイジェストin福井

2025年度
QCサークル春季研修会 号

開催日：2025年 6月 6日（金）
発行元：QCサークル北陸支部福井地区事務局



春季QCサークル研修会開催

2025年度QCサークル春季研修会が、6月6日(金)に福井市きらら館にて開催されました。今年度は、福井地区の企業18社 111名の方が受講され、地区役員・幹事30名によって運営されました。はじめに、福井地区 中嶋地区長代理より「品質管理の基礎学習、よく使うQC手法、問題解決力の習得を役割に応じて受講をしていただきます。疑問に思ったことは各班の世話人に遠慮なく質問を投げかけてください。また異業種間で親交を深め、お互いの考え方の違いに触れて視野を広げて頂ければと思います。そして今回学んだことをそれぞれの企業に持ち帰って実践し、ご自身の成長に繋げるとともに、各会社様の問題解決やQCサークルの活性化にも繋がっていくことを期待しております」と挨拶を述べました。その後、総合司会より当日の注意事項などが伝えられ、各コース会場に分かれての研修が始まりました。



開会挨拶：中嶋地区長代理
(株)アイシン福井



開会式 開会挨拶を聴く
受講者のみなさん

開催コースについて

- 【初級コース】 品質管理・QC7つ道具の概要を理解し、与えられたテーマからパレート図と特性要因図を作成し対策案までまとめる
- 【中級コース】 ジグソーパズルを使いQC的問題解決手順に沿って特性要因図の重要要因から検証を行い、真因に関して系統図を作成し、対策の効果確認を行う実践型研修

今回ご参加頂いた企業（順不同）

揚原織物工業 株式会社	株式会社 伊藤電機
株式会社 カツクラ	株式会社 金津技研
キョーセー 株式会社	倉茂電工 株式会社
信越化学工業株式会社 武生工場	日本ゼオン株式会社 敦賀工場
株式会社 TOP	株式会社 日本ピーエス
福井県済生会病院	清川メッキ工業 株式会社
サカイオーベックス 株式会社	セーレン 株式会社
日華化学 株式会社	株式会社 日本イー・エム・シー
フクビ化学工業 株式会社	株式会社 アイシン福井

多数のご参加、
ありがとうございました！



問題解決型QCストーリー 初級コース

初級コースでは、73名がQCサークルの基本について講義形式で学んだ後、10グループに分かれ、与えられたテーマに対しパレート図と特性要因図を作成して、対策案までをまとめました。

講義では、「品質管理とは?」「QCっていったい何?」といった初歩的な項目から、QCサークル活動の進め方の基本や心構えなどの説明に対し、参加者の皆さんは熱心に耳を傾けていました。



講師：小林副世話人
(株)アイシン福井



グループでの特性要因図の作成では、どのグループの参加者も積極的に意見を出し、活発な議論がなされていました。



その後各グループとも力を合わせて対策をまとめ上げ、個性あふれる成果発表を行い、最後に世話人から講評を交え、一人一人に受講証が手渡されました。



総合講評：松本幹事

参加者からの声

「QCの基礎について、しっかりと学ぶことができ、特に、QCサークルの目的や進め方、問題解決の手法としてのパレート図の活用方法について、今後の業務にも活かせると感じました」 S社 M様
「異業種の方との交流や意見を聞くことができ、とてもいい時間でした」 N社 I様

問題解決型QCストーリー 中級コース

中級コースでは、QC7つ道具の中でも特に特性要因図と系統図の作成手順について講義で学び、ジグソーパズルを使いながら、問題解決型のQCストーリーに沿ってQCサークル活動を実践していきました。

このコースには、実際に自社のQCサークルの第一線で活動している方など、38名の方に受講していただきました。



講師：小川副世話人
セーレン(株)



講義後は6グループに分かれ、制限時間15分で1回目のパズル作成を行い、完成したピースの数を数え、目標値の設定をしました。



パズルをもっと早く完成させるために、グループごとにうまくいかなかった要因を整理して、真の要因を探し出すべく検証を行い、系統図を活用しながら改善策を深掘りして対策案を検討しました。その後、これらの対策案に基づき対策を実施し、2回目のパズルの作成を行いました。



総合講評：加藤世話人

全グループとも話し合っただけで決めた対策に効果があり、1回目よりも良い成績となり、大いに盛り上がり達成感を味わいました。

参加者からの声

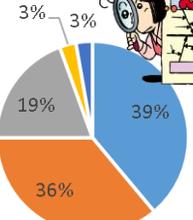
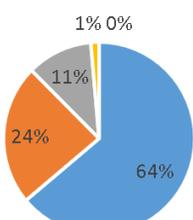
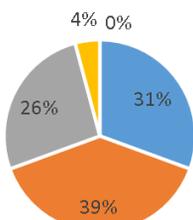
「初級コースを随分前に受けた為、中級コース行けるか不安でしたが、中級コースは実践多めな為、楽しく受けることが出来ました。チームのメンバーのおかげもあると思います」 K社 M様

初級コースアンケート：理解度 n=72

全体的な演習内容

パレート図の作り方・使い方

特性要因図の手法



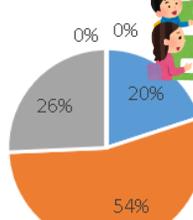
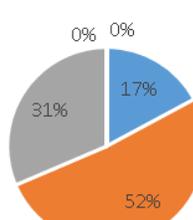
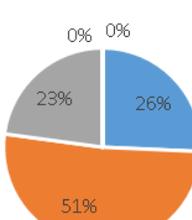
■理解できた ■ほぼ理解できた ■ある程度理解できた ■あまり理解できなかった ■理解できなかった

中級コースアンケート：理解度 n=35

全体的な演習内容

要因の絞り込み、要因検証

系統図+マトリックス図の作り方・使い方



■理解できた ■ほぼ理解できた ■ある程度理解できた ■あまり理解できなかった ■理解できなかった